

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 7月 24日 (13:30~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	人	人	6人

前回の改善計画	利用開始までに必要な情報をわかりやすく写真等を活用していくと共に関係づくりのため、声掛け・気づかいなど配慮し支援していくとともに、緊急受け入れ等のご利用者さんのケアプランについては LINEWORKS で事前回覧できるようにして情報共有し個々の支援に取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始までに LINEWORKS を活用し基本情報の共有や会議などでケアプランなど回覧できるようにし、他の職員と気づいた点や改善すべき点など情報共有に努めました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5			6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	5			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要としているサービスが適切な内容なのかも考え、本人・家族・職員とで相談しながら支援するように心がけている。 LINEWORKS に事前に情報等が回覧でき、実際に訪問で知り得た内容の共有し、希望に添える支援になるよう努めることが出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事前情報を伝えるにあたり、職員一人一人受け止め方が違うことがあり、伝えることの難しさがあった。 現場とご家族との関係構築の機会が少なく、顔を知らずに情報の共有をしていることがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用開始までに LINEWORKS を活用し写真や図などをわかりやすく掲示し会議などでケアプランなど回覧できるように情報共有し、実際に支援に入ってから気づいた点など情報共有し声掛け、気づかいなど配慮して支援をしていく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 8月 28日 (13:30~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画

対応を通して希望や思いをくみ取れる感性を磨いていくとともに、ご家族の意見や情報も頂きながら職員一人一人がご利用者の思いを意識して不安等の気持ちに寄り添えるように努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者の言動、表情、行動の裏にかくれているニーズや不安などないか、職員の中で感じ取る要素があったときは、職員間で情報を共有し話し合いを行った。不安な気持ちなどに寄り添えるように、ユマニチュードケアを実践していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6			6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6			6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6			6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6			6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日頃の会話や年始や七夕の願い事の内容などから、本人がどうしたいのかを話をしながら導いた。本人がしたいことに対して職員間で対応できるか話し合い対応策を考えた。  
本人の望む生活に向けた支援を本人と家族の意向を確認して望む生活の実現するために多職種協働によるチームケアで多様な支援サービスを行うことが出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

要望 (デマンド) ではない真のニーズを日々の支援等の中でくみ取る感性は、職員の技量や経験によって差がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

対応を通して希望や思いをくみ取れる感性を磨き、感じ取ったものを他の職員と情報共有し、ご家族の意見や情報も頂きながら職員一人一人がご利用者の思いを意識して不安等の気持ちに寄り添えるように努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 8月 28日 (14:00~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	人	人	6人

前回の改善計画	本人・家族から情報収集したことは、職員個々で抱えてしまうのではなく、LINEWORKS を活用して情報共有していくと共に情報を見落とさない様にアップした職員は閲覧確認や日々の会話等での声掛け・会議録への掲載及び閲覧確認を行いチーム全体でケアが円滑に行えるように取り組んでいく
前回の改善計画に対する取組み結果	LINEWORKS を会議・申し送り・介助で知り得た情報の情報共有に活用し、文章で表現しきれない細かい内容は、口頭で情報を共有し、共通認識をもちチーム全体でケアが円滑に行えるように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6			6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		6			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6			6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者のこれまでの生活歴・現在の生活状況・今後予測される生活から今できている事・今の本人の体調に応じて、職員間で情報共有しながら支援を行っている。</p> <p>LINEWORKS を活用しリアルタイムで情報を共有し適切な対応ができるよう支援内容や具体的な解決策など、その都度検討し支援につなげている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>日々の業務時に時間確保が難しかったり情報伝達時等の誤差がでてしまっている。情報の量が増えた分、見落とし、忘れがあり、情報が上手く伝わらなかったりする事で、同じ支援方法に誤差が出来たりしている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人・家族から情報収集したことは、職員個々で抱えてしまうのではなく、LINEWORKS を活用して情報共有していくと共に、情報を見落とさない様にアップした職員は閲覧確認し、申し送り等で声掛け確認を行い、チーム全体でケアが円滑に行えるように取り組んでいく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 9月 21日 (13:30~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画	本人の生活スタイル、人間関係・地域との関係などが切れないようにするため引き続き地域資源の活用をしてご利用者の地域での暮らしの支援をしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の生活スタイルが把握できるよう情報収集しアセスメントする。ご近所や地域との関係が良好にいくように職員の挨拶の徹底・プライバシーに配慮し、家族をはじめ近隣や地域社会で支援もできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6			6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5			6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6			6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	1		6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人・ご家族とコミュニケーションをとって情報を得ながらこれまでの生活スタイルを理解して支援し、地域行事に積極的に参加するとともに、ギャラリーでの作品展への出展やサークル活動やサンコーポ便りで啓蒙活動は行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自分から伝えることが困難な方々は、支援が入っていない時間帯の状況は予測でしかわからない事が多いため、ご本人の人間関係や今の暮らしに必要な地域資源等は理解しきれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の生活スタイル、人間関係・地域との関係などが切れないようにするため引き続き地域資源にとりえる認知症カフェ・公民館サークル等へ協力し、ご利用者が活用をして行けるように支援をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 9月 21日 (14:00~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画	伝達・記載の方法として、事実と個々の解釈は明確に区分して伝えていくようにしていくと共に、目的を職員間で共有することでご利用者の状態変化等に気づき、柔軟にサービスを提供して支援にあたる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の日々の変化だけでなく、日内的変化にも気づくように業務にあたり、職員間で情報共有し、サービス提供を行うよう努めた。 訪問・通い・泊まりなど状態変化で気付いたことを事実と個々の解釈を明確に区分し伝え・支援内容の変更などタイムリーに LINEWORKS を活用して情報共有し柔軟にサービス提供できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6			6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		6			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	5			6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の変化を職員間で情報共有し、支援の方法を工夫し、評価する。改善がみられなければ、更に話し合い、支援の方法を再検討するように努めた。 ご本人の状態（独居の方が一人であるのが寂しい）通いの利用日ではない日に自主来場しご家族に連絡、状況説明をしてご本人のニーズに合わせ柔軟な支援を行うことができている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 日々の変化に目配りし気づきは増えてきましたが、もう少し目配りや訪問へ行ったときにないものがあったときに補充や用意できなければ他の職員に声をかけたり利用者に対してだけでなく次に訪問に入る職員のことを考え行動できるようにしていくことが必要である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事実と個々の解釈は明確に区分して伝えていくようにしていくと共に、目的を職員間で共有することでご利用者の状態変化等に気づき、支援の方法を工夫し、評価し柔軟にサービスを提供して支援にあたる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 10月 20日 (13:30~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・大竹・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	1人	人	6人

前回の改善計画	自治会等の地域のイベントに積極的に参加して、地域の方と挨拶やコミュニケーションを図っていく。サービス機関・地域包括支援センターとの会議は、内容周知できるよう LINEWORKS への発信や事業所の会議を設定し、伝達研修を行っていく。地域の活動を職員全員が意識して取り組めるように、駅前清掃を職員で輪番制にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	自治会や地域のイベントに積極的に参加し駅前清掃や「無事ですタオル」の掲示訓練も協働することができた。ステーションギャラリーの利用者展に地域の方がたくさん見に来てくれました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		5	1		6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		5	1		6
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		6			6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		5	1		6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域のイベントに参加することにより、地域の皆様が生活している中での困りごとなど聞くことが出来た。地域包括支援センターの会議や多職種会議、地域ケア会議、認知症カフェ立ち上げ会議、民生委員やケアマネージャー、他事業所の職員と交流することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の会議などは、一部の職員が出席し、資料等を職員間で共有するための取り組みが不完全である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
自治会等のイベントに積極的に参加して地域の方と挨拶やコミュニケーションを図っていく。サービス機関・地域の会議は、出席できる職員に限られるため内容周知ができるよう、LINEWORKS の発信、会議で報告していける機会をつくる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 10月 20日 (14:00~14:30)

7. 運営

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・恩房・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画	<p>業務の流れについて見直しをかけ、業務に偏りや負担がかからないように、事業所内での会議の場を作る。委員会や業務担当、利用者検討議題を事前に明確にしておき、会議での意見交換を行なう。会議は全員参加できるように八千代台事業所の協力を得て、毎月固定の1日を決め、日中30分ほど zoom も用いて実施していく。地域に必要とされる拠点であるために、事業所の活動なども広く知っていただけるよう広報にも努め、自治会の会議やイベントに参加し交流の機会を増やす。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>日中にサテライト会議を行い、パート勤務職員も会議に参加できるようになり個別検討ケース、新規ケースなどケアマネや担当者と意見交換ができるようになった。また業務上でなにかあれば意見交換することができ、業務の見直しをすることができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?		6			6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6			6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6			6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>アルツハイマーデー・ロバ隊長のクラフトサークル、認知症カフェの取り組みについて勝田台包括や地域の方々と協働している。 事業所のあり方について、サテライト会議において意見を言う機会を得ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>会議など全員参加はできていないので業務分担や回覧方法等の工夫が必要となっている。 本人と家族の意見が異なることもあり、全ての意見は反映することが出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>委員会や業務担当、利用者検討議題を事前に明確にしておき、会議で意見交換を行なう。 会議は順番に全員参加できるように業務分担を工夫していく。地域に必要とされる拠点であるために、事業所の活動なども広く知っていただけるよう広報にも努め、自治会のイベント等に参加し地域の方と意見交換を行なう。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 11 月 24 日 ( 13:30~14:00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・恩房・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	1人	人	6人

前回の改善計画	個々のスキルアップの為に研修に参加していく。研修に参加できなかった職員は LINEWORKS に添付されている研修資料を参照して知識を増やしていく。ヒヤリハット報告書をあげて、事故に繋がらないように事例の検証 (リスクマネジメント会議で検討) を行い、多職種会議にて事故の分析・再発防止策の報告を行い、職員間で情報共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	個々の研修に参加するため、業務等他の職員に分担し協力しながら参加している。ヒヤリハット報告書も以前より上がるようになり職員間で情報の共有ができ事故を減少させることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		6			6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6			6
③	地域連絡会に参加していますか		6			6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
研修に参加できるように他の職員も協力しスキルアップできるよう LINEWORKS で資料等をアップし、個々で閲覧できるように心掛けている。 ヒヤリハットの報告をリスクマネジメント委員会へ上げて、事故に繋がらないように検証・検討し防止策を考えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
今年は、コロナ禍明けで、ケアマネの更新研修等が中心となり外部研修の機会を持つことが少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
資格取得やスキルアップ研修に参加し知識を増やし、研修を受けっぱなしにすることなく学んだことを実践でやってみる機会をつくっていく。 ヒヤリハット報告書を上げて、リスクマネジメント委員会で分析・検討し、事故につながらないようにしていく。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 11月 24日 (14:00~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 花島・三須・杉浦・松本・岡本・恩房・猪俣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画	電話に限らず、職員間の業務伝達は声の大きさや内容に注意し、個人情報の取り扱いに意識をもつ。声の大きさがご利用者に影響がないよう、サービス（レク内容やご利用者との会話）も充実させていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人情報の取扱いは意識をもつよう努めている。サービスにおいては、職員と一緒に外出、展示会に向けた工作・作品作り、パン作りなど実施し喜ばれている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6				6
②	虐待は行われていない	6				6
③	プライバシーが守られている		6			6
④	必要な方に成年後見制度を活用している		6			6
⑤	適正な個人情報の管理ができている		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 業務連絡や個人情報は、利用者が来ていない朝の申し送りやLINEWORKSを活用しており影響はないようにしている。 利用者の尊厳・人権に配慮し、身体拘束・虐待は行わない介護の実施ができている。 個人情報の書かれているものは、鍵のかかる棚で管理している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者の名前など個人情報の職員間の口頭による伝達など、職員の意識不足のため、配慮に欠ける場面がありました。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員間の業務伝達は声の大きさや内容に注意し、ご利用者様に個人的な内容を聞く場合は内容によっては場所を移動し、耳が遠い場合は、筆談を使い個人情報の取り扱いに意識をもつ。 職員間の話が気にならないように、音楽をかけたり、レクなどをしていく
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠燿会	代表者	理事長 津川恵美子
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライトグリーンビル 勝田台	管理者	恩房 憲克

法人・事業所の特徴	ご利用者一人一人の人格を尊重し、能力や希望や目的に合わせ多職種とも連携し、住み慣れた地域での生活を継続が出来るよう、また地域住民との交流や地域活動への参加し、今までのつながりを断ち切らない支援を行う。通いサービス、訪問サービス及び、宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、地域での暮らしを支援する。ユマニチュードを使い一人一人に向き合い、気持ちに寄り添い、生きる力（人としての誇りや意欲）を奪わない支援、おとなの学校・生活総合機能改善機器を使い、回想法やカラオケ・運動・口腔体操、外出企画を行い、楽しい、おもしろい共有しご利用者を笑顔にしていける。
-----------	--

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者の能力や希望や目的に合わせて多職種多様な手段で住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、総合的に支援を行い、医療機関等と連携、職員同士の情報共有（オンライン活用等）を行い、ご利用者の支援していく。	利用者の希望や目的に合わせて多職種会議などで意見を交換し総合的に支援を行うことができた。職員同士の情報共有もLINEWORKSを使いスムーズに行うことができた。会議の時間など工夫し全職員が参加し議論できるようにした。	スタッフ全員がLINEWORKSを十分に活用して情報共有し、議論を行い、真摯に改善計画に取り組んでいる。定期的にスタッフ間で評価することで気づきや業務改善につなげることができる、今後も継続してお願いします。	利用者の能力や希望や目的に合わせて多職種多様な手段で住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、総合的に支援を行い、医療機関等と連携、職員同士の情報共有（オンライン活用等）八千代台と協力し、ご利用者の支援していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者と一緒に四季を感じられる製作を行うとともに、今後も感染症対策・衛生管理を適切に行い、安心と安全な空間を提供できるようにしていく。	ご利用者と一緒に四季を感じられる制作を行った。作品をステーションギャラリーに展示することも出来、たくさんの方に見て頂くことができた。今後も感染症対策・衛生管理を適切に行っていききたい。	開放的ドア・採光等利用者が親しみ易い環境改善を実施している。居住者から介護用入浴槽設置の要望があるので、是非検討願います。ご利用者の静養するベッドに物が置いてある時があるので整理した方がいい。	事業所も大きく明るく開放的になりご利用者と一緒に四季を感じられる製作を行い室内の飾り付けをしていく。今後も感染症対策・衛生管理・整理整頓を適切に行い、安心と安全な空間を提供できるようにしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方々との関わりを大切に、地域主催イベントへ参画・作品展開催・体操、料理サークル活動の継続と新たな地域サークル活動へ協同して行く。今後もサコボ 勝田台自治会と共に環境美化活動に参加、自治会会報への発行を継続して協働していく。	コロナ禍で縮小・中止していたイベントも戻り始め地域の方々地域主催にイベントに参加することができた。認知症カフェを他の事業所と協働で開催することとなり職員も参加している。今後もサコボの駅前美化活動、自治会会報の編集・制作は協働し継続していききたい。	サコボ 駅前美化活動、自治会会報の編集・制作にご尽力いただいた。自治会の通常総会には施設責任者が出席している。ともカフェ（認知症カフェ）での人と人の出合いのきっかけとなっている。	地域の方々との関わりを大切に、地域主催イベントへ参画・作品展開催・体操、料理サークル活動の継続、認知症カフェと新たな地域サークル活動へ協同して行く。今後もサコボ 勝田台自治会と共に環境美化活動に参加、自治会会報への発行を継続して協働し馴染みの関係を築いていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	資源マップを活用し「いきいき教室」や中央公園での体操・公民館サークルなどをご利用者に提案していく。ご利用者の暮らしの支援として、自治会に参加し、地域の状況を理解し新たな地域サークル活動の提案をして域で暮らしを支える取り組みをしていく。	公民館で行っている「コネサイズ」にご利用者様が参加し毎月活動を楽しみにしている。既存のサービスだけでなく地域資源を活用していきたい。自治会で行っている「無事ですタオル」地域包括支援センターと連携して行った。ステーションギャラリーを行い地域への発信を行っている。	「無事ですタオル・ステーションギャラリー」等の事業を開催し、自治会・地域包括支援センターと連携して事業活動を実施している継続して行って欲しい。認知症カフェにもご利用者も是非参加してつくっていただきたい。運営推進会議の時だけでなくイベント等お知らせを頂きたい。	資源マップを活用し「いきいき教室」や中央公園での体操などをご利用者に提案し地域社会から切り離さない支援をしていく。ステーションギャラリーを開催し活動を発信していく。認知症カフェ・「無事ですタオル」等地域包括支援センターと連携し協力していく
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を開催し、事業所の取り組みを報告し、事例検討を実施し、認知症 BPSD（行動心理状態）やニーズを「見える化」して、誰でもできる具体的なケア計画を検討、地域の課題についても地域包括支援センターや関係機関と協働して改善に努めていく。	運営推進会議では、事業所の取り組みの報告し、事例検討を行った。参加した方々と地域の課題について話せる機会となりよかったと思う。事例検討の仕方など工夫していききたい。今後も地域包括支援センターや関係機関と協働して改善に努めていく。	議論された課題を事業計画に積極的に取り入れて頂きたい。「事例検討」の実施は良かった。会議へ利用者の参加は個人情報や利用者がいない方が話を深められる場であるので工夫できると良いと思います。	事業所の取り組みを報告し、事例検討を実施し、認知症 BPSD（行動心理状態）やニーズを「見える化」して、地域の課題についても地域包括支援センターや関係機関と協働して改善に努めていく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方々の声を取り入れながら、関係機関と連携し、引き続き防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加して頂き実施、また地域の防災訓練に参加していく。ご利用者の避難場所の把握、事業所内の防災備品の確認を行っていく。	防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加して頂き実施、また地域の防災訓練にご利用者様と参加しました。大きな地震等が各所で起こっており、明日は我が身と考え事業所内の備品の確認、避難所等の把握など行っていききたい	マンションにおける介護施設として抜本的に「防災・災害対策」を検討したいと考えています。地域との関係性が大切になるのでその部分も意識し、事業所の担う役割を明確にしてスタッフ間で共有し対応を検討していただきたい。災害時の泊まりなどスムーズに利用できる用であればいい。	地域の防災会議に参加し、関係機関と連携し、引き続き防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加して頂き実施、また地域の防災訓練に参加していく。ご利用者の避難場所の把握、事業所内の防災備品の確認、防災・災害対策を検討していく。